

ロック式継手施工の説明

ロック式継手の特徴と注意事項

- ✓ 取り付けと取り外しが容易で、施工工具はパイプレンチのみ必要。1インチ以下は手作業で接合可能
- ✓ 再利用可能
- ✓ 旭東のロック式ジョイントはCNS、JIS、ASTM、BS規格に準拠した剛性管材と結合可能
- ✓ 管材本体と同等の圧力や温度に耐えることができます
 - 耐圧レベル 25kgf/cm²
 - 使用圧力 10kgf/cm²

ロック式継手施工手順

1



接続部本体、管、止水Oリング、押さえリング、キャップなどの部品を、図示された順序に従って配置します。潤滑性を高めるために石鹼水を塗布するか、ワックスをスプレーします。

2



管の端を接続部本体に挿入し、押さえリングを使って止水Oリングを接続部本体にできるだけ押し込み、キャップを最後まで締めます。

3



キャップを外し、固定リングを押さえてリングのすぐ近くに取り付けます。

4



キャップを再び締め、外側に露出するネジが2山未満になるまで回します。